

駒場ラジオ体操会のあゆみ

昭和 57(1982)年

10月 飯島和幸さんがリニューアルなった駒場運動公園にカセットラジオを持ち込んで、ラジオ体操を始めた。後に日を追うごとに参加者が増える(現「駒場ラジオ体操会」のルーツ)

昭和 58(1983)年

ラジオ体操仲間でジョギンググループを結成

昭和 59(1984)年

11月 浦和市制 50 周年記念市民マラソンに 4 名がエントリー

昭和 60(1985)年

3月 「歩く人も走る人も、早い人も遅い人も皆が和(輪)になる」という意味で、グループ名を「駒場・^{こまば}兎^{ときわかい}亀和会」と命名(現「駒場ラジオ体操会」の前身)

昭和 60(1985)年

秋頃 スタジアムのメインスタンドにタイマー付きスピーカーの設置を市当局に要請する活動を開始(以降、地道な陳情活動を展開)

昭和 63 (1988) 年

11月 17日 これまでの活動が成就し、スタジアム事務局内にアンプと連動したタイマーが、またメインスタンドには 2 個のスピーカーが設置され、この日から快適な放送によるラジオ体操が実現した。

平成 3(1991)年

10月 埼玉県下の優良ラジオ体操グループとして、浦和中央郵便局長 日本放送協会浦和放送局長及び埼玉県ラジオ体操連盟会長の 3 者連名による表彰を受ける

平成 6(1994)年

1月 駒場ラジオ体操会の前身「兎亀和会」解散

3月 駒場ラジオ体操会世話人会(現在の「維持会員」)を結成(21名)

3月 15日 「駒場だより NO.1」発行(B5判 毎月 1日・15日の 2回発行)

- 6月1日 「駒場だより NO.6」発行（リレー投稿「私とラジオ体操」掲載開始。投稿者 元町1丁目 飯島和幸さん）
- 10月14日 関東地区における優良ラジオ体操会として、駒場ラジオ体操会が関東郵政局長、日本放送協会放送総局長及び関東地方ラジオ体操連盟会長の3者連名による表彰を受ける
- 11月19日 第1回懇親の集い開催（原山会館 56名参加）

平成7（1995）年

- 3月26日 第1回世話人会（現在の「維持会員総会」）を開催（19名出席）
齊藤会長ほか初代役員選出、平成7年度予算、会則（年会費600円、「世話人」を「維持会員」と呼ぶ）等を決定。以降毎年定期的に4月に維持会員総会を開催
- 4月1日 「駒場ラジオ体操会」正式発足
- 5月1日 「駒場だより NO.23」発行（この号からB4判、毎月1日付け1回発行）
- 8月16日 駒場スタジアムの改修工事完成（現在のスタジアムが竣工）
- 10月10日 第27回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進に初参加（47名）
- 10月15日 第1回役員会を開催（市民体育館会議室）
浦和市レクリエーション協会には加入しないことを決定
以降、役員会は総会前、懇親の集いの前など、検討案件が生じた都度（年間3～4回程度）開催
- 11月12日 第2回役員会開催（市民体育館会議室）
- 11月23日 第2回懇親の集い開催（原山会館 57名参加）

平成8（1996）年

- 2月25日 第3回役員会開催（市民体育館会議室）
- 3月16日 第4回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4月14日 第2回維持会員総会開催（原山会館 96名出席うち82名が委任状）
- 6月1日 平成8年度維持会員名簿発行
- 10月10日 第28回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進に参加（34名）
- 11月16日 第5回役員会開催（市民体育館会議室）
- 11月23日 第3回懇親の集い開催（原山会館 55名参加）

平成 9 (1997) 年

- 3月29日 第6回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4月1日 「駒場だより NO.50」発行
（リレー投稿その34 投稿者 原山2丁目茅野芳江さん）
- 4月20日 第3回維持会員総会開催（原山会館 102名出席うち52名が委任状）
- 6月1日 平成9年度維持会員名簿発行
- 10月10日 第29回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進に参加（46名）
- 11月15日 第7回役員会開催（市民体育館会議室）
- 11月22日 第4回懇親の集い開催（原山会館 71名参加）

平成 10 (1998) 年

- 3月22日 第8回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4月12日 第4回維持会員総会開催（原山会館 95名出席うち56名が委任状）
- 6月1日 平成10年度維持会員名簿発行
- 8月30日 第9回役員会開催（太田窪「谷田川」）
- 10月10日 第30回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進に参加（41名）
- 11月15日 第10回役員会開催（市民体育館会議室）
- 11月22日 第5回懇親の集い開催（原山会館 44名参加）

平成 11 (1999) 年

- 1月24日 第11回役員会開催（仲町「かめや」）
- 2月1日 「駒場だよりリレー投稿特集号 NO.1」発行（B5判 56頁 200部）
- 2月19日 幹事 浅川勝男さん逝去
- 3月27日 第12回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4月18日 第5回維持会員総会開催（原山会館 85名出席うち48名が委任状）
- 6月1日 平成11年度維持会員名簿発行
- 10月10日 第31回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進に参加（39名）
この日、ラジオ体操第3ともいふべき「みんなの体操」が、郵政省簡易保険局とNHKから共同で発表された
- 10月29日 斉藤会長がラジオ体操の普及に貢献した功績により、浦和中央郵便局長、日本放送協会浦和放送局長および埼玉県ラジオ体操連盟会長の3者連名による表彰を受ける

- 11月13日 第14回役員会開催（市民体育館会議室）
- 11月22日 第6回懇親の集い開催（原山会館 47名参加）
- 11月27日 浦和レッズはこの日の最終戦でサンフレッチェ広島に延長Vゴール勝ちしたが、勝点でおよばず来年はJ2に降格が決定

平成12（2000）年

- 1月23日 第15回役員会開催（仲町「かめや」）
- 4月1日 第16回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4月16日 第6回維持会員総会開催（原山会館 92名出席うち56名が委任状）
- 5月9日 事務局 飯島和幸さん逝去
- 7月1日 平成12年度維持会員名簿発行
- 7月1日 「駒場だよりNO.98」発行。維持会員を対象としたアンケートを実施（集計結果は「駒場だよりNO.100」に掲載）
- 8月12日 第17回役員会開催（市民体育館会議室）
- 9月1日 「駒場だよりNO.100」発行
（リレー投稿その75 投稿者 太田窪2丁目梅本三郎さん）
- 10月10日 第32回浦和市民体育祭（駒場スタジアム）の入場行進は雨天のため中止。次年度からは「さいたま市」となったため、従来の浦和市による市民体育祭は廃止となり、入場行進は行われなくなった
- 10月28日 第18回役員会開催（市民体育館会議室）
- 10月31日 小市副会長がラジオ体操の普及に貢献した功績により、浦和中央郵便局長、日本放送協会浦和放送局長および埼玉県ラジオ体操連盟会長の3者連名による表彰を受ける
- 11月17～18日 「駒場だより」100号記念事業「懇親旅行」実施（1泊2日）
塩原温泉「ホテルニュー八汐」参加者男性14名 女性19名
- 11月19日 浦和レッズはこの日の最終戦の劇的な勝利で、来年はJ1に復帰を決定

平成13（2001）年

- 1月21日 第19回役員会開催（仲町「かめや」）
- 3月31日 第20回役員会開催（市民体育館会議室）
- 4月22日 第7回維持会員総会開催（原山会館 94名出席うち63名が委任状）
- 5月1日 浦和市、大宮市と与野市が合併して「さいたま市」が誕生
- 7月1日 平成13年度維持会員名簿発行
- 7月29日 第21回役員会開催（太田窪「谷田川」）

- 10月31日 元井副会長と大浜会計の両名がラジオ体操の普及に貢献した功績により、浦和中央郵便局長、日本放送協会浦和放送局長および埼玉県ラジオ体操連盟会長の3者連名による表彰を受ける
- 11月11日 第22回役員会開催（浦和駒場体育館会議室）
- 11月23日 第8回懇親の集い開催（原山会館 36名参加）

平成14(2002)年

- 1月27日 第23回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月31日 第24回役員会開催(原山公民館)
- 4月14日 第8回維持会員総会開催(原山会館 98名出席うち68名が委任状)
- 7月1日 平成14年度維持会員名簿発行
- 7月28日 第25回役員会開催(本太「たから寿司」)
- 10月1日 「駒場だよりNO.129」発行
(リレー投稿その100 投稿者 本太5丁目 兵藤房美さん)
- 11月17日 第26回役員会開催（浦和駒場体育館会議室）
- 11月23日 第9回懇親の集い開催（原山会館 33名参加）

平成15(2003)年

- 1月25日 第27回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月29日 第28回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 3月31日 平成14年度末の維持会員総数 137名
- 4月1日 さいたま市が全国で13番目の政令指定都市へ移行
- 4月13日 第9回維持会員総会開催(原山会館 85名出席うち53名が委任状)
- 6月1日 平成15年度維持会員名簿発行
- 7月26日 第29回役員会開催(太田窪「谷田川」)
- 8月20日 日本郵政公社からの記念品(紙製「クラフト細工」250個)配布
- 10月1日 「駒場だよりリレー投稿特集号NO.2」(B5判62頁) 200部発行
- 11月3日 浦和レッズがナビスコカップで優勝(鹿島に4:0で勝利)。公式戦の初制覇
- 11月16日 第30回役員会開催（浦和駒場体育館会議室）
- 11月24日 第10回懇親の集い開催（原山会館 42名参加）
- 12月15日 駒場スタジアムの放送用スピーカーの修理を、さいたま市長当てるの要望書を持って、南部都市公園管理事務所管理課駒井課長(中央区役所内)に要望

平成 16(2004)年

- 1月25日 第31回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月13日 「駒場だより」NO.150 発行(第10回維持会員総会の案内号)
- 3月28日 第32回役員会開催(駒場スタジアム会議室)
- 3月31日 平成15年度末の維持会員総数 150名
- 4月18日 第10回維持会員総会開催(原山会館 107名出席うち68名が委任状)
- 6月1日 平成16年度会員名簿発行(147名)
- 7月20日 駒場スタジアムの放送用スピーカーの不調を訴えるため、さいたま市長あてに要望(要望先は南部都市公園管理事務所管理課長)
- 8月1日 第33回役員会開催(前地「寿司文」)
- 8月21日 日本郵政公社からの記念品(色鉛筆1ダース 250個)配布
- 11月7日 第34回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 11月14日 第11回懇親の集い開催(前地「寿司文」 46名参加)
- 11月20日 浦和レッズが2試合を残して、リーグ戦第2ステージ優勝決定

平成 17(2005)年

- 1月22日 第35回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月31日 平成16年度末の維持会員総数 158名
- 4月2日 第36回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 4月17日 第11回維持会員総会開催(原山会館 118名出席うち72名が委任状)
- 5月31日 倉又監事がNHK総合テレビ「元気一番」で紹介され、ラジオ体操の様子も放映される(収録は5月26日)
- 6月1日 平成17年度維持会員名簿発行(151名)
- 6月6日 駒場スタジアムの放送用スピーカーの不調を訴えるため、さいたま市長あてに3度目の要望(要望先は南部都市公園管理事務所管理課長)
- 7月31日 第37回役員会開催(前地「寿司文」)
スタジアムの放送機械の交換を市当局に要望することを決定
- 8月2日 放送機械の交換賛同者の署名活動を開始
- 8月20日 日本郵政公社からの記念品(ひも付きビニール袋 300個)配布。
その様子を小松豊吉氏がビデオカメラに収録
- 8月30日 陳情活動の実施(最終の署名者 741名)
時間：11:00～12:30
場所：さいたま市役所

陳情者：斉藤会長、小市副会長、藤波事務局

同行者：小松豊吉氏、秘書水野氏

面会者①：市議会事務局長 村岡 正氏

面会者②：筆頭助役 岩木 浩氏

面会者③：担当助役 護 雅行氏

- 9月7日 斉藤会長はじめ総勢8名で、さいたま市議会(9月定例会)の初日を傍聴
- 10月17日 テレビ埼玉の「とよ吉レポート」の時間で、駒場ラジオ体操の様子が放映される
- 11月13日 第12回懇親の集い開催(前地「寿司文」 46名参加)
同懇親の集いの場に於いて小松豊吉氏より、「駒場スタジアムの放送設備が今週中には交換されることになった。」と報告される
- 11月14日 テレビ埼玉の「とよ吉レポート」の時間で、石山さんが指導するフラダンスの会の様子が放映される
- 11月16日 市(南部都市公園管理事務所管理課)が、スタジアム事務所内のアンプ、タイマーの交換完了を確認。この日をもって新放送設備の設置日とする。

平成18(2006)年

- 1月1日 浦和レッズが第85回天皇杯で初優勝(清水エスパルスに2:1で勝利)
- 1月21日 第38回役員会開催(仲町「かめや」)
- 2月25日 ZEROX スーパーカップで、浦和レッズは初出場で初優勝(G大阪に3:1で勝利)
- 3月28日 新スピーカー1基が2番ゲート上に増設される
- 3月31日 平成17年度末の維持会員総数 175名(過去最多)
- 4月1日 第39回役員会開催(駒場スタジアム会議室)



役員会風景
駒場スタジアム会議室での

- 4月16日 第12回維持会員総会開催(原山会館 120名出席うち75名が委任状)
- 4月19日 (前)事務局中西正さん逝去
- 6月1日 平成18年度維持会員名簿発行(148名)
- 7月30日 第40回役員会開催(前地「寿司文」)
- 8月20日 ラジオ体操会で用意した夏期ラジオ体操記念品(メモ帳)を、参加した子供達だけを対象に配布(100個購入) 8月末日までに66個配布
- 11月12日 第13回懇親の集い開催(前地「寿司文」 42名参加)
- 12月2日 浦和レッズが最終戦でガンバ大阪を3:2で破ってリーグ戦初優勝

平成19(2007)年

- 1月1日 浦和レッズが第86回天皇杯で連覇(ガンバ大阪に1:0で勝利)
- 1月28日 第41回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月31日 平成18年度末の維持会員総数 160名
- 4月8日 第42回役員会開催(駒場スタジアム会議室)
- 4月14日 第13回維持会員総会開催(原山会館 124名出席うち78名が委任状)
- 4月25日 副会長小市利雄さん逝去
- 6月1日 平成19年度維持会員名簿発行(164名)
- 7月29日 第43回役員会開催(前地「寿司文」)
- 8月19日 夏期ラジオ体操記念品(ディズニー浴用スポンジ)を子供達に配布
- 10月1日 駒場だより「リレー投稿特集号NO.3」(B5判60頁)200部発行
- 10月1日 「駒場だよりNO.200」発行
(リレー投稿その160 投稿者 原山2丁目斉藤太一会長)
- 10月10日 浦和駅東口駅前再開発ビル「パルコ」がオープン
- 11月14日 浦和レッズが初出場のACL(アジアチャンピオンズリーグ)で初優勝
- 11月17日 第14回懇親の集い開催(前地「寿司文」 41名参加)
- 12月16日 浦和レッズがCWC(クラブワールドカップ)にアジア代表として初出場し、堂々の3位入賞

平成20(2008)年

- 1月20日 第44回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月29日 第45回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 3月31日 平成19年度末の維持会員総数 181名(過去最多記録)

- 4月12日 第14回維持会員総会開催(原山会館 123名出席うち78名が委任状)
- 6月1日 平成20年度維持会員名簿発行(168名)
- 8月3日 第46回役員会開催(前地「寿司文」)
- 8月24日 夏期ラジオ体操記念品(ディズニー「ぶらぶらマスコット」)を子供達に配布
- 9月2日 監事石山十三男さん逝去
- 11月16日 第15回懇親の集い開催(前地「寿司文」 44名参加)

平成 21 (2009) 年

- 1月18日 第47回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月31日 平成20年度末の維持会員総数 180名
- 4月5日 第48回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 4月19日 第15回維持会員総会開催(原山会館 129名出席うち72名が委任状)

新副会長：中村丈夫さん
 新監事：飯島きよ子さん
 新幹事：岡部和則さん
 新幹事：川崎寿男さん
 新幹事：畠山良一さん
 新幹事：平沢君子さん
 新幹事：丸山マズミさん



(退任者 副会長：元井政雄さん 監事：石山十三男さん(逝去) 幹事：椎名幸司さん 幹事：重田律子さん 幹事：松園郁子さん)

- 6月1日 平成21年度維持会員名簿発行(159名)
- 7月26日 第49回役員会開催(前地「寿司文」)
- 8月23日 夏期ラジオ体操記念品(ディズニー「文具6点セット」)を子供達に配布(ミニ賞状「笑顔きらきら賞」をつけて)
- 11月15日 第16回懇親の集い開催(前地「寿司文」 44名参加)

平成 22 (2010) 年

- 1月24日 第50回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月28日 第51回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 3月31日 平成21年度末の維持会員総数 171名
- 4月11日 第16回維持会員総会開催(原山会館 124名出席うち69名が委任状)



21年度の事業報告・収支決算のほかに、22年度の事業計画で『夏休みの体操広場のゴミ拾い』を行うことが承認された。

斉藤会長が退任し「名誉会長」となって、後任に中村丈夫さんが二代目の会長に就任した。同時に副会長に金澤昭義さんが、また退任した鯨井幹事、川崎幹事の後任として、伊藤佳孝さん、野島康弘さん、森田幸司さんの3名が幹事に就任した。

- 6月1日 平成22年度維持会員名簿発行(166名)
- 7月25日 第52回役員会開催(「浦和ワシントンホテル「うまい処 健」)
- 8月7日 第1回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(110名参加)



「ゴミ拾い隊」の様子



- 8月22日 夏期ラジオ体操記念品「2010年夏のおもいで“スケッチブック”」70部を子供達に配布
- 10月26日 駒場スタジアムのグラウンド整備事業始まる(完成予定：平成24年3月)
- 11月21日 第17回懇親の集い開催(前地「寿司文」 44名参加)

平成23(2011)年

- 1月23日 第53回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月11日 東日本大震災(未曾有の自然災害、東電福島第一原子力発電所の危機的事故)
- 3月25日 東日本大震災「救援金募金」開始
- 3月31日 平成22年度末の維持会員総数189名(過去最多を記録)
- 4月1日 「駒場だよりNO.250」発行
- 4月9日 第54回役員会開催(原山会館)
- 4月9日 東日本大震災「救援金募金」終了



- 募金額 158,492 円(4月11日日本赤十字社埼玉県支部へ寄付)
- 4月17日 第17回維持会員総会開催(原山会館 出席者111名うち62名が委任状)
- 6月1日 平成23年度維持会員名簿発行(171名)
- 7月25日 第55回役員会開催(太田窪「谷田川」)
- 8月7日 第2回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(100余名参加)
- 8月21日 夏期ラジオ体操記念品配布(ノート2冊と鉛筆1本のセット)
- 10月1日 駒場だより「リレー投稿特集号NO.4」(B5判65頁)200部発行
- 11月13日 第18回懇親の集い開催(前地「寿司文」 42名参加)

平成24(2012)年

- 1月29日 第56回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月16日 駒場スタジアムのグラウンド整備事業が完成
- 3月31日 平成23年度末の維持会員総数 181名
- 4月1日 第57回役員会(浦和駒場体育館会議室)
- 4月15日 第18回維持会員総会開催(原山会館 出席者127名うち70名が委任状)
- 6月1日 平成24年度維持会員名簿発行(158名)
- 7月7日 斉藤太一名誉会長逝去
- 7月22日 第58回役員会開催(太田窪「谷田川」)
- 8月5日 第3回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(120余名参加)
- 8月26日 夏期ラジオ体操記念品配布(筆箱セット 80個)
- 10月24日 第59回役員会開催(駒場スタジアム体操広場)
- 11月5～6日 奥日光・湯元温泉「おおるり山荘」に懇親旅行実施(参加者：男性19名 女性19名 計38名)

懇親会風景(左)
「おおるり山荘」全景



平成 25(2013)年

- 1月27日 第60回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月24日 第61回役員会(浦和駒場体育館会議室)
- 3月31日 平成24年度末の維持会員総数 171名
- 4月7日 第19回維持会員総会開催(原山会館 出席者119名うち69名が委任状)

- 6月15日 平成25年度維持会員名簿発行(169名)
- 7月1日 「長寿応援制度」スタート(132名)
- 7月28日 第62回役員会開催(太田窪「谷田川」)
- 8月4日 第4回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(120余名参加)
- 8月25日 夏期ラジオ体操記念品配布(プラスチックファイル70個)
- 11月17日 第20回懇親の集い開催(岸町「割烹 千代田」 54名参加)

平成 26(2014)年

- 1月26日 第63回役員会開催(仲町「かめや」)
- 3月30日 第64回役員会開催(さいたま市青少年宇宙科学館)
- 3月31日 平成25年度末の維持会員総数213名(過去最多)
平成25年度末の「長寿応援制度」加入者182名(浦和区内で最多規模)



平成25年7月から始まった「長寿応援制度」で、出席簿に○をつける体操参加者

- 4月13日 第20回維持会員総会開催(出席者153名うち90名が委任状出席)



中村丈夫会長が退任し、畠山良一副会長が第3代会長に就任した。副会長には野島康弘幹事が就任した。欠員となった幹事には、石田仁、大西雅之、千葉昭二、夏井シヨ子の4氏が選任された。

- 5月20日 会員の長瀬榮一さんが、毎朝の体操の模様をビデオに収めて編集したDVD「駒場ラジオ体操会一年の歩み① 平成26年2月～4月まで」が完成
- 6月13日 平成26年度維持会員名簿発行(234名)
- 7月27日 第65回役員会開催(太田窪「谷田川」)
- 8月3日 第5回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(約150名参加)
- 8月8日 長瀬榮一さん撮影のビデオ「駒場ラジオ体操会一年の歩み② 平成26年5月～8月まで」が完成
- 8月24日 夏期ラジオ体操記念品配布(ビニール製収納袋56個)
- 9月1日 会の公式ホームページ開設
URL <http://www8.ocn.ne.jp/~komaba/>
- 11月23日 第21回懇親の集い開催(岸町「割烹 千代田」 50名参加)
- 12月4日 長瀬榮一さん撮影のビデオ「駒場ラジオ体操会一年の歩み③ 平成26年8月～11月まで」が完成

平成27(2015)年

- 1月25日 第66回役員会開催(浦和ワシントンホテル「日本海庄や」)
- 2月1日 「駒場だより NO.300」発行(リレー投稿その247 投稿者駒場2丁目樋口千恵子さん)
- 2月1日 会の公式ホームページのURLを変更
<http://komaba.goraikou.com>
- 3月31日 駒場ラジオ体操会が発足以来満20周年
平成26年度末の維持会員総数は276名で、2年連続過去最多記録を更新
- 4月10日 倉又正雄相談役(前監事)が逝去
- 4月11日 第67回役員会開催(浦和駒場体育館会議室)
- 4月26日 第21回維持会員総会開催(出席者226名うち169名が委任状出席)

発足20周年記念事業(①懇親旅行
②駒場だよりリレー投稿特集号
(N05)の発行など)等が決まる

写真は総会で挨拶する
畠山会長



- 6月10日 平成27年度維持会員名簿発行(286名)

- 6月20日 浦和レッズが2015年J1リーグ第1ステージ優勝を決める
(最終的に12勝5分と負けなし、ホームゲーム(9試合)全勝という史上初記録で優勝)
- 7月26日 第68回役員会開催(太田窪「谷田川」)
- 8月8日 維持会員が300名を達成
- 8月9日 第6回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(約170名参加)
- 8月23日 夏期ラジオ体操記念品配布(クリアファイルブック70個)
- 10月1日 20周年記念「駒場だよりリレー投稿特集号NO.5」(B5判65頁)330部発行

- 10月26～27日 20周年記念懇親旅行
湯西川温泉平家本陣
参加者 46名
(男性:18名 女性:28名)



湯西川温泉
平家本陣

湯西川温泉旅行記念

2015年10月26

平成28(2016)年

- 1月5日 会の公式ホームページのURLを変更
<http://www.komaba-2.sakura.ne.jp>
- 1月24日 第69回役員会開催(浦和ワシントンホテル「日本海庄や」)
- 3月31日 平成27年度末の維持会員総数は325名で、3年連続過去最多記録を更新
- 4月3日 第70回役員会(浦和駒場体育館会議室)
- 4月14日 平成28年熊本地震が起こる
- 4月17日 第22回維持会員総会開催(出席者246名うち188名が委任状出席)
 - ・「組織強化資金」の積立制度が承認される
 - ・「熊本地震」被災者への救援金募金を行うことが承認される
- 4月18日 「熊本地震」救援金募金を開始(4月30日で終了)
- 5月1日 「熊本地震」救援金は総額200,074円と集計
- 5月2日 熊本地震救援金募金を日本赤十字社埼玉県支部に寄付



2016.04.18

- 6月7日 平成28年度維持会員名簿発行(323名)
- 7月24日 第71回役員会開催(太田窪「谷田川」)
- 7月31日 第7回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(約190名参加)
- 8月21日 夏期ラジオ体操記念品配布(アルミランチバッグ70個)

- 11月20日
- 12月25日



左 ゴミ拾い隊
右 記念品配布



平成29(2017)年

- 1月25日 第72回役員会開催(「木曾路」武蔵浦和店)
- 3月31日 平成28年度末の維持会員総数は356名で、4年連続過去最多記録を更新
「長寿応援制度」加入者も332名と過去最多を更新
- 4月1日 第73回役員会(青少年宇宙科学館 ふれあい広場)
- 4月15日 第23回維持会員総会開催(出席者255名うち194名が委任状出席 原山会館)
- 5月31日 平成29年度維持会員名簿発行(323名)
- 7月28日 第74回役員会開催(「木曾路」武蔵浦和店)
- 8月6日 第8回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(約200名参加)
- 8月20日 夏期ラジオ体操記念品配布(3分間砂時計80個)



9月15日

国(内閣府)の「社会参加活動」事例として認定され、内閣府 担当大臣名の賞状と記念の盾を受け取る



11月17日 第24回秋の懇親の集い開催(「木曽路」武蔵浦和店 45名参加)

平成30(2018)年

1月24日 第75回役員会開催(「木曽路」武蔵浦和店)

3月31日 平成29年度末の維持会員総数は358名で、5年連続過去最多記録を更新

「長寿応援制度」加入者も343名と過去最多を更新

3月31日 毎朝、前で体操をリードしてくれるちびっ子リーダー達(9名+小犬1匹)に感謝の意味を込めて「表彰状」授与



4月1日 第76回役員会(青少年宇宙科学館 ふれあい広場)

4月22日 第24回維持会員総会開催(出席者262名うち201名が委任状出席 原山会館)

5月31日 平成30年度維持会員名簿発行(340名)

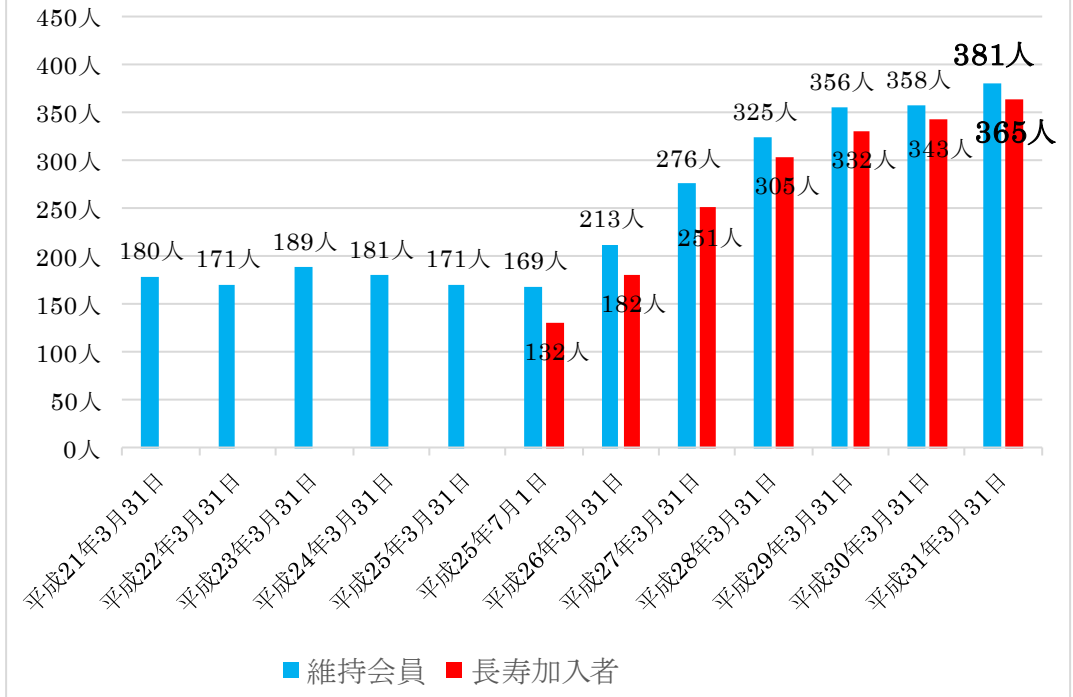
- 7月13日 西日本豪雨救援金募金開始
- 7月23日 西日本豪雨救援金募金終了
募金総額 161,801円
- 7月25日 日本赤十字社埼玉県支部に寄付
- 7月26日 第77回役員会開催(「木曾路」武蔵浦和店)
- 8月5日 第9回駒場公園の「ゴミ拾い隊」活動実施(約200名参加)
- 8月19日 夏期ラジオ体操記念品配布(イーゼル80個)
- 9月23日 第78回役員会(浦和駒場体育館会議室)来年節目となる「発足25周年」の記念事業について、意見交換
- 11月15日 第25回秋の懇親の集い開催(「木曾路」武蔵浦和店47名参加)
- 12月9日 浦和レッズが3度目の天皇杯優勝



平成31(2019)年

- 1月24日 第79回役員会開催(「木曾路」武蔵浦和店)
- 3月31日 平成30年度末の維持会員総数は381名で、6年連続過去最多記録を更新
「長寿応援制度」加入者も365名と過去最多を更新

加入者の推移



4月2日
4月21日

第80回役員会開催(さいたま市青少年宇宙科学館)

第25回維持会員総会開催(出席者279名うち217名が委任状出席 原山会館)

畠山会長が退任し、新たに初の女性会長として大浜尚子さんが選任され、副会長には森田幸司さんが、また新しく竹内裕明さん、寺田由雄さん、松尾千代子さんの3名が幹事に選任さ



就任の挨拶をする
大浜新会長
(左は畠山前会長)

れました。
同時に、令和元年度は
設立25周年目に当た



新旧会長ががっちり握手

ることから、9月に「記念式典」を開催すること、および「リレー投稿特集号 NO.6」を発行する事を25周年記念事業として実施することを決めました。

- 5月1日 元号が「平成」から「令和」に
- 6月1日 令和元年度維持会員名簿発行(360名)
- 6月9日 第81回役員会開催(さいたま市青少年宇宙科学館)
- 7月26日 第82回役員会開催(木曾路・武蔵浦和店)
- 8月4日 第10回「ゴミ拾い隊」デー(約200名参加)
- 8月18日 夏期ラジオ体操記念品配布(木製の額 30個)
- 9月1日 第83回役員会開催(さいたま市青少年宇宙科学館)
- 9月20日 「設立25周年記念式典」開催
63名参加のもと、さいたま市民会館うらわにおいて挙行



- 10月16日 台風15号・19号被災者義援金 募集活動開始
- 10月31日 募金活動終了



- 11月1日 募金集計 210,214円

11月5日 日本赤十字社埼玉県支部へ大浜会長が持参
12月1日 設立25周年記念「駒場だよりリレー投稿特集号 NO.6」(B5判
67頁) 400部発行

令和2(2020)年

1月24日 第84回役員会開催(「木曾路」武蔵浦和店)
3月1日 }
↓ } 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会始まって以来の
3月31日 } ラジオ体操「中止」再開は6月1日(3か月中止が続いた)

3月31日 令和元年度末の維持会員総数は388名で、7年連続過去最多記録を更新
「長寿応援制度」加入者も374名と過去最多を更新

4月1日 第85回役員会・第25回監事会開催(原山会館)
「第26回維持会員総会(4月11日開催予定)」の中止し、ホームページによるオンライン開催に変更を決定
併せて「体操の中止」を引き続き4月19日まで延長することも決定

4月7日 政府が日本全国に「緊急事態宣言」を发出(5月25日に全国で解除)
5月25日 5月25日に政府が「緊急事態宣言」を全国で解除

6月1日 ラジオ体操を再開。長寿の○付けも復活
時計塔に「密接・密集を避け間隔を」のポスターを掲げ注意喚起を促すと同時に、マスク着用・雨天は中止などを書いたチラシを配布し、合わせて○付けも藤棚前の広い場所に変更など、これまでと違う様式を採った



新しい○付けのベンチ



再開されたラジオ体操

6月19日

全国でも屈指のラジオ体操会として、(株)かんぽ生命保険社長、日本放送協会会長および全国ラジオ体操連盟会長の3者連名による表彰を受ける

全国で9団体と6人の個人が今年表彰された。

(本来なら10月4日に横浜市の赤レンガ倉庫前広場で予定されていた「第59回1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」の会場で、表彰式典が開催される予定であったが、新型コロナウイルスが収束に至っていないとの判断から、中止となった。



7月1日

第86回役員会 (原山公民館)

第11回ゴミ拾隊デー (8月2日)、夏季子供記念品 (8月16日) および「全国表彰受賞記念事業」について審議

※「ゴミ拾い隊デー」について、駒場スタジアム事務局との話し合いの結果、今年中止と決定

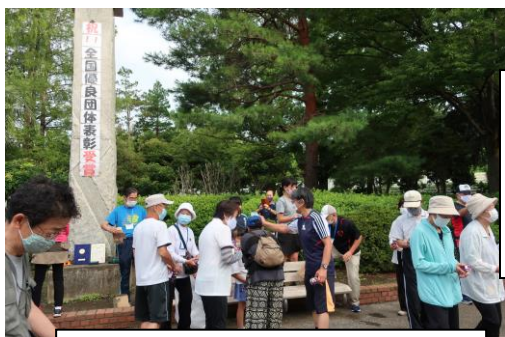
「全国表彰受賞記念事業」については次のように決定

- ① 8月2日 (ゴミ拾隊デー中止を受けて、この日に) 参加者全員にジュースを配布
- ② 維持会員善人に首から下げるネームカード配布

8月2日 全国表彰受賞記念として、体操参加者全員にジュースを配布

8月4日 令和2年度維持会員名簿配布 (7月31日現在 366名)

8月6日 維持会員とちびっ子リーダー全員に「ネームカード」配布



8月2日 全員にジュース



受賞記念事業

8月6日 維持会員にネームカード

8月16日 ちびっ子リーダー達に夏休みの記念品プレゼント(スタンドアルバム、風車、ジュース 全員で25人)

9月20日 埼玉新聞に「25年間 元気に活動」の見出しで、会の現状や全国表彰を受賞した旨などが掲載された

9月25日 NHK さいたま放送局の、FM ラジオ番組「さいたま〜ず」に大浜会長が生出演して、番組MCと対談する形で今回の受賞の喜びや、会の歴史や現状、そして将来の展望やラジオ体操の魅力などを熱っぽく語りました(左が本番中の会長)



毎年秋に開催していた「会員懇親の集い」はコロナ感染防止のため、中止した。

令和3(2021)年

1月8日 体操参加者に「コロナ注意喚起」のチラシを配布し、体操は継続する

1月13日に、大阪府、京都府、兵庫県、愛知県、岐阜県、福岡県と栃木県の7府県にも緊急事態宣言を発出

2月2日 栃木県を除く10都府県は、3月7日まで宣言の延長を正式発表(首都圏の1都3県を除く10府県は2月末で解除)

1都3県の首都圏は3月21日まで延長

2月1日 第87回役員会(パークハイツ集会所)
第27回維持会員総会の開催方法などを議論

3月31日 令和2年度末の維持会員総数は387名で、長寿応援制度加入者は376名と過去最多を更新

4月1日 第88回役員会(原山公民館)
第27回維持会員総会(オンライン開催 4月10日~30日)への上程議案を審議

4月2日 令和2年度ちびっ子リーダー表彰(12名参加)

4月10日 駒場運動公園を管理する(財)さいたま市公園緑地協会の機関紙「みどりと公園」2021年春号に、全国優良団体表彰受賞記事が掲載された

4月10日～30日 第27回維持会員総会開催(オンライン開催)

6月7日 令和3年度維持会員名簿配布(5月31日現在 369名)

7月1日 第89役員会(原山公民館)

8月9日 ジュースの日
この日 体操に参加した全員に冷たいジュースを配付

8月22日 ちびっ子リーダー達に夏休みの記念品プレゼント(花火とキューブ全員で34人)

ジュースの日



令和4(2022)年

1月21日 政府は新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、埼玉県をはじめ16都県に、まん延防止等重点措置を発出した。3月17日に全国的に解除した。

1月下旬～2月上旬

駒場運動公園の蓮昌寺側入り口近くの木のほこらに、人形のリスが住み込み、体操参加者の人気の的となる。

2月2日 第90回役員会(原山公民館)
第28回維持会員総会の開催方法などを議論



3月20日 さいたま市スポーツ協会の広報誌「スポーツライフ さいたま」に会の紹介記事が掲載され、同協会のご厚意で当日参加の会員全員に配布

3月31日 令和3年度末の維持会員総数は394名で、長寿応援制度加入者は379名と過去最多を更新

4月2日 第91回役員会(原山公民館)
第28回維持会員総会(オンライン開催 4月10日～30日)への上程議案を審議

4月3日 令和3年度ちびっ子リーダー表彰(13名参加)



4月10日～30日
第28回維持会員総会開催
(オンライン開催)

6月6日 令和4年度維持会員名簿配布(5月31日現在 367名)

7月31日 ジュースの日
この日 体操に参加した全員に冷たいジュースを配付(350本)

8月1日 第92役員会(原山公民館)
夏季記念品プレゼントなどを審議

8月21日 ちびっ子リーダー達に夏休みの記念品プレゼント
シャボン玉セットと花火のセット(30個)

8月31日 浦和警察署が高齢者の交に通事故防止活動の一環として来場し、事故防止グッズを配布して、注意喚起を行った



令和5(2023)年

1月1日 「駒場だより NO.400」を発行
大浜会長の特別寄稿を掲載(記念にカラーコピーで印刷)

- 1月5日 体操後、瀬ヶ崎方面に帰る人たちに
交通ルールを守るよう、声掛けを行った(1月末まで)
- 2月1日 第93回役員会(原山公民館)
第29回維持会員総会の開催方法などを議論
- 2月20日 2月6日に発生したトルコ南部の大地震(M7.8)の被害状況(死者は5
万人に迫り、被災者は2,800万人に達するといわれた)に鑑み、義援
金の募金活動を開始
- 3月5日 募金活動終了 募金額集計 166,306円
- 3月7日 伊藤副会長・藤波事務局で日本赤十字社埼玉県支部を訪問し贈呈
- 3月31日 令和4年度末の維持会員総数は394名で、昨年度に並んで最多タイ
記録、また長寿応援制度加入者は382名と過去最多を更新
- 4月1日 第94回役員会(原山公民館)
第29回維持会員総会(オンライン開催 4月10日~30日)への上程議
案を審議
- 4月3日 令和4年度ちびっ子リーダー表
彰(8名参加)
- 4月10日~30日
第29回維持会員総会開催(オンライン開催)
- 6月7日 令和5年度維持会員名簿配布(5月31日現在 370名)
- 7月1日 第95回役員会(原山公民館)
「ジュースの日」および「ちびっ子夏季記念品」について



8月1日 ジュースの日
この日 体操に参加した全員に冷たいジュースを配付 (350本)

8月20日 ちびっ子リーダー達に夏休みの記念品プレゼント
手動モバイル扇風機 と組み立て式フラフープ(30個)

令和6(2024)年

1月1日 「能登半島地震」が起こる(死者230名超 被災者2万人超)
輪島市・珠洲市を中心に、津波・火事・家屋崩壊・液状化現象など
甚大な被害

1月6日 能登半島地震の被災者への義援金の募金活動を開始

1月18日 募金活動終了 募金額集計 179,788円

1月19日 森田副会長・藤波事務局で日本赤十字社
埼玉県支部を訪問し贈呈



1月22日 「駒場だよりリレー投稿特集号NO.7」(B5判47頁) 410部発行



2月1日 第96回役員会(原山公民館)
第30回維持会員総会の開催方法

2月29日 「30周年委員会」が発足し、
第1回委員会を開催
令和7年度に迎える30周年の記念事業について検討を始めた
(毎月1回のペースで開催し、具体的な事業の詳細を検討する)

3月31日 令和5年度末の維持会員総数は401名で、過去最多を記録した。また長寿応援制度加入者は391名と、こちらも過去最多を更新

4月1日 第97回役員会(原山公民館)
第30回維持会員総会(オンライン開催 4月10日～30日)への上程議
案を審議

4月2日 令和5年度ちびっ子リーダー表彰(8名参加)

4月10日～30日
第30回維持会員総会開催(オンライン開催)